



こもれび狂言会

野村万作・萬斎 狂言の世界

国宝となる笑いの至芸。

90歳を超えなお舞台より二層輝く人間国宝・野村万作を筆頭に、古典芸能にとどまらず映像・舞台と幅広く活躍する

野村萬齋ら二門による狂言の魅力余すことなくお届けします。

狂言師による解説もあり、はじめての方でもお楽しみいただけます。

解説・深田博治

「附子」
主・野村万作

太郎冠者・高野和憲
次郎冠者・飯田豪

「六地蔵」
主・野村萬齋

田舎者・深田博治
すっぽ・月崎晴夫
すっぽ・高野和憲
すっぽ・福田成生

2025年

9月20日(土)

13:30開場
14:00開演

タクトホームこもれびGRAFAREホール
(保谷こもれびホール) メインホール

チケット料金 全席指定(税込)

一般 4,000円/U-25 2,500円
中学生以下 1,000円

※未就学児入場不可

チケット発売日

友の会先行…6/7(土)10:00~
一般発売…6/15(日)10:00~

※発売初日はいずれも窓口での取り扱いなし
※プレイガイド、詳細は裏面をご覧ください

特別企画

「より狂言を楽しむための事前ワークショップ」開催

狂言ってなんだろう?見どころは?という鑑賞のためのワンポイント知識はもちろん、参加者の皆さんにも狂言の動きや台詞に挑戦いただきます!

講師 飯田 豪(万作の会 狂言師)

8/2(土)

14:00開始

会場:1F リハーサル室 参加費:500円

申込開始:6/15(日)10:00~

定員:20名(先着順) 対象:小学生以上

電話またはオンラインフォームからのお申込み

※詳細はホールホームページをご覧ください。



演目紹介

「附子」 ふす

主人が太郎冠者と次郎冠者に留守番を言いつけ、桶の中に附子という猛毒が入っているで決して近づかないように、と言い残し出かける。附子が気になつて仕方がない二人は、こわごわ様子を探ると、中身の正体は実は砂糖！二人は夢中になつて全部食べてしまふ。言い訳の方法を考えた二人は…。

とんち話でも有名な、狂言の代表的なお話です。茶目つ氣たつぷりの太郎冠者と次郎冠者の活躍をお楽しみください。

「六地藏」 ろくじざう

田舎者が地藏堂に六体の地藏を安置しようと都に仏師を探しにいく。すると徒者(いたずらもの)のすっぱ(詐欺師)が声をかけてきて、自分こそが真の仏師であると偽り、翌日までに六地藏をつくる約束をして田舎者と別れる。すっぱは仲間を呼び出し、地藏に化けて田舎者をだますことにする。さて翌日、田舎者が地藏を受け取りにやってくると、地藏は三体しか見あたらず…。

演者が所狭しと舞台を駆け回る賑やかな作品です。すっぱは田舎者をだまし通せるのでしょうか。本舞台と橋掛りを上手く使った、狂言ならではの表現もお楽しみください。

野村万作のむらまんざく



一九三三年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)。文化功労者。日本芸術院会員。二〇二三年文化勲章を受章。
祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村万蔵に師事。三歳で初舞台。「万作の会」主宰。

国内外で狂言普及に貢献。狂言の技術の粋が尽くされる秘曲「釣狐」に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞。また「月に憑かれたピエロ」「子午線の祀り」「秋江」「法螺待」「椿山節考」等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。
観世寿夫記念法政大学能楽賞、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、旭日小綬章、中日文化賞、ニューヨーク・ジャパンプンソサエティ賞、Zエヌ放送文化賞等、多数の受賞歴を持つ。
練馬文化センター名誉館長。

野村萬斎のむらまんざい



一九六六年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。三歳で初舞台。「狂言ござる乃座」主宰。

国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台「子午線の祀り」「能狂言「鬼滅の刃」」「ハムレット」「喜歌劇「こもり」」ほか、古典の技法を駆使した作品の演出など幅広く活躍。
九四年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。

芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞、二四年度坪内逍遙大賞受賞ほか受賞多数。

東京藝術大学・日本大学芸術学部客員教授。石川県立音楽堂邦楽監督およびアーティスト・クリエイティブ・ディレクター。

公益社団法人全国公立文化施設協会会長。

チケット料金 全席指定(税込) 一般 4,000円/U-25 2,500円/中学生以下 1,000円

※未就学児入場不可 ※車いす席ご希望の方は、会館窓口までお問い合わせください

チケット発売日 友の会先行…6/7⑤10:00~ 一般発売…6/15⑤10:00~

※友の会先行・一般発売初日は電話・オンラインでの予約のみ、ホール窓口での販売・予約引取りはございません

プレイガイド

◆オンラインチケットサービス

ご購入・ご予約には無料の会員登録が必要です。



◆電話予約・ホール窓口販売

TEL:042-421-1919/受付時間 9:00~22:00

販売初日は電話・オンラインでの予約のみ、窓口での販売・引取りはございません。

◆チケットぴあ……………Pコード534-682

◆ローソンチケット……………Lコード33810

◆西村カメラ……………TEL.042-467-8167

東伏見駅北口前/定休日木曜日 ※一般のみのお取り扱いとなります。

◆まちテナ西東京……………TEL.042-452-7305

田無駅改札口/定休日なし ※一般のみのお取り扱いとなります。

◆ひばりテラス118……………TEL.042-452-5758

ひばりが丘団地/定休日火曜日 ※一般のみのお取り扱いとなります。

お問い合わせ タクトホームこもれびGRAFAREホール (保谷こもれびホール)

指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス 〒202-0013東京都西東京市中町1-5-1

開館時間:9:00~22:00 休館日:5月、8月、11月、2月の第2月曜日(祝日の場合翌火曜日)、年末年始(12/29~1/3)

Tel.042-421-1919/Fax.042-438-7676



アクセス *専用駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

■西武池袋線保谷駅南口より、徒歩(所要時間約15分)

■保谷駅南口バスターミナルより、バスで保谷庁舎下車(所要時間約5分) *系統【吉66】の吉祥寺駅行きバスは保谷庁舎を通りません。

①番乗り場 西武バス三鷹駅行き【鷹21】 ②番乗り場 西武バス吉祥寺駅行き【吉63】・田無駅行き【田41】

■西武池袋線ひばりヶ丘駅より、はなバス第2ルートで保谷庁舎下車(所要時間約10分)

■西武新宿線田無駅より、保谷駅南口行きバス【田41】で保谷庁舎下車(所要時間約15分)

■西武新宿線東伏見駅より、はなバス第2ルートで保谷庁舎下車(所要時間約10分)

■JR吉祥寺駅・三鷹駅より西武バス保谷駅南口行き【吉63】【鷹21】で保谷庁舎下車(所要時間約30分)

